

高崎市新斎場が完成いたしました。オープンは4月1日です



高崎市新斎場パンフレットより

平成26年4月1日にオープンとなります
高崎市新斎場工事にてフジコーは家具を納入させて頂きました。

現在稼働中の斎場は老朽化が進むと共に市町村合併に伴う件数の増加など様々な問題を抱えています。

そこで高崎市は平成22年から計画を始めて今年25年末に建築工事が完了に至りました。

「会葬者の心情への配慮をカタチに」

をコンセプトとした斎場に相應しい建物で各棟ごとに異なった表情を見せています。

建物は東側から「式場棟」「火葬棟」「待合棟」の3つから構成されており、写真でご覧の通り広々として優雅でもあり、かつソーラーシステム等の最新設備が備えられています。

今回、一式納入させて頂いた家具は各棟ごとに色調に変えていてイメージに合ったものとなりました。繊細なデザインでありながら長期の使用に耐えうるよう心掛けて製作取付を行いました。

工事中は念密な打合せを何回も行うなど大変な事はありましたが、無事に終わらせることが出来ました。担当営業・担当設計共にほつとした表情でインタビューに答えてくれました。

設計事務所：株式会社石井アーキテクトパートナーズ様
建設会社：研屋・清水・桑原工務店特定建設工事共同企業体様

式場棟家具

壁面は落ち着いた木目となっております。

式場 受付カウンター

式場 引き出物棚

通夜室 TV台・収納

通夜室 下足入

通夜室 流し台

火葬棟家具

一面の大理石壁は荘厳で静寂を感じさせます。

告別室 ベンチ

収骨室 ベンチ

便所共通

待合棟家具

オレンジの左官仕上壁が特徴です

売店ショーケース

売店ショーケース裏面

事務室流し台

待合収納

待合 流し台

編集後記



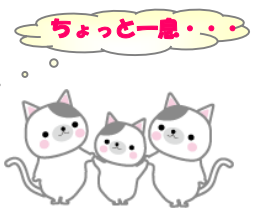
話は変わりますが、この冬は昨年の様に大雪になるのが心配ですね。私は今年もうはやばやとタイヤを履き替えました。・・・が大雪になりませんようにと祈るばかりです。

ただしマイナンバーを用いる手続きですと、マイナンバーだけではなく他の書類による本人確認も行われるようですから少しは安心ですね。

しかし、始まってみると早速詐欺が横行し、これから「カード」が発行されるようになることになりすましも出てくるのでしょうか？まったく油断が出来ません。

お恥ずかしいことですがマイナンバーについてあまり認識がなくどうして必要なかがこの間まであまり知りませんでした。通知が来てどんな場面が必要かをしっかりと勉強しました。トホホ。

今年10月よりマイナンバーが住民票を有するすべての人に通知され始めましたね。私の家には結構早めに到着しましたが地域によって違いがあったようです。今後「個人番号カード」の申請交付は任意だそうです。皆さんはどうされるのでしょうか。



今年もあとわずかになりました。清水寺で発表された漢字は「安」でしたね。さてこの下に続く漢字は？編集者は全をつけて「安全」にしたいと思います。皆さんは？
よいお年をお迎えください。